



伊豆の国市立韮山中学校 学校だより

学校教育目標

「明日に希望を持ち今日を頑張る生徒」

重点目標

「かしこく考え やさしく解し たくましく生活する」

韮中だより

住所: 伊豆の国市韮山393

電話番号: 055-949-1061

令和元年6月12日発行

第12号

みんなで考え話し合う授業は楽しい!



空き地の利用方法のランキング付けを発表している場面です。



今年度、田方地区に新規採用された先生方を対象にした研修会を、6月6日(木)に本校で実施しました。そして、3年3組社会科授業を公開し、全員で参観しました。クラス人数より多い数の先生方の視線も全く気にすることなく、平常心でいつも通りの姿で授業に向かう子どもたち。

この授業では町の空き地の現状を見て「現代社会に合う空き地の利用方法はどのような方がいいのか」を考えていきました。子どもたちは、いくつかの空き地利用施設が映し出されるTV画面を食い入るように見ていました。そして、「すべてを建てることは難しいね。ではどうしよう」という意見が出され、班になって「a大型介護施設」「b世界のフードフェス」「c通信速度アップの電波塔」「d噴水と森の自然いっぱい公園」の4つに絞って空き地利用の順番を決めていきました。班での話し合いは和気藹々と根拠を明確にしなが意見交換がなされていて、3年生ならではの深読みもあり、授業を楽しんでいました。お互いに意見を言い合える雰囲気大事にされている、そして、みんなで知恵を出し合いながら根拠をつくっていく、その過程が思考力や判断力・表現力を高めていくことにつながっていきます。

参観された初任者の皆さんからは「生徒と教師の信頼関係が築けていて、生徒主体の話し合いが展開されていました」「視覚教材、ホワイトボードの活用など工夫されていました。教師が誘導しすぎてしまうことなく生徒の主体性がある授業はいいなあと感じました」など、うれしい感想をいただきました。

この授業のために、校内では幾度も授業案を検討しました。私たちは教材と向き合いながら、子どもたちにいい授業を提供していくために日々、教師としての力量を高めていく努力を続けていきます。

若い力は子どもたちに活力を与えます！～教育実習生～

五月二十七日から六月七日までの二週間、本校に教育実習生が来られました。そして子どもたちとたくさん関わりを持っていただきました。「学校っていいなあ」「蕪中生はとてもまじめに様々な活動をしているな」「集団の力をしっかり見せることができる」などの感想を残していました。これから教師を目指している若い人たちに、蕪中生は勇気を与えてくれたのではないのでしょうか。笑顔で誠実に子どもたちに対応している実習生の姿を先生方も温かく見ていました。



写真は何をしているとどこ？そうです。青雲の庭には池があり、その中で鯉が元気よく、優雅に泳いでいます。毎朝、委員会活動の仕事の一つとして、「鯉のえさやり」があります。生き物の命をつなぐことを私たちは間近で見、感じて、行動しています。



PTA朝の挨拶運動が始まりました！WELLO

6/3から今年度のPTAによる挨拶運動が始まりました。7:30～7:45という時間帯で多くの保護者の方々が学校正門前と西側横断歩道に立って、子どもたちに「おはようございます」と挨拶を交わしてくださっています。子どもたちにとってたくさんの大人から声をかけてもらうことは気恥すかしさはあるものの、安心感をもたらしているようです。こうしたPTA活動の下支えが子どもたちの健やかな成長へとつながっていくのだと思います。



保護者の方からの～意見・感想
 () (年) (組)
 () (生徒名)
 ()

※体調やいじめ等教育活動の中で気になる点や心配なことがあっても遠慮なくお知らせください。